

平成28年度 香川県一般会計決算見込みの概要

「新・せとうち田園都市創造計画」と「かがわ創生総合戦略」のスタートの年である平成28年度は、厳しい財政状況が続く中、将来に過度の財政負担を残さない計画的で持続可能な財政運営を進めつつ、県政の最優先課題である人口減少の克服と地域活力の向上を目指し、本県の将来の発展に資する各種施策に積極的に取り組むとともに、国の経済対策に加えて機動的かつ切れ目のない県独自の経済対策を講じ、地域経済の活性化や県民の安全・安心の確保などに努めました。

28年度決算は、小豆地域や三豊・観音寺地域における県立高校の再編整備の本格化や、法人事業税の増収に伴う県税収入の増加などにより、歳入・歳出ともに2年連続して前年度の決算額を上回りました。

実質収支は、59億77百万円の黒字となり、前年度に比べ14億53百万円減少しました。

また、臨時財政対策債の残高は増加しましたが、計画的な財政運営に努め、臨時財政対策債を除く県債残高は引き続き減少しました。

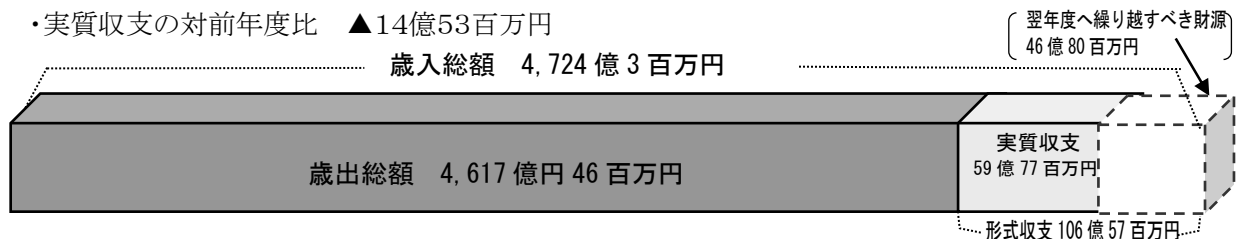
今後も、「財政運営指針」に沿って財政健全化に向けた取り組みを行いつつ、人口減少・活力向上対策をはじめ、「せとうち田園都市の新たな創造」の実現に向けた各種施策に全力で取り組みます。

1 決算規模 歳入総額、歳出総額は、ともに前年度対比増加

- ・歳入 4,724億3百万円
(27年度 4,704億19百万円 対前年度比 +19億84百万円:+0.4%)
- ・歳出 4,617億46百万円
(27年度 4,587億円 対前年度比 +30億46百万円:+0.7%)

2 決算収支 実質収支は黒字

- ・実質収支 59億77百万円 の黒字 ※形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額
- ・実質収支の対前年度比 ▲14億53百万円



○平成28年度の決算収支

(単位：百万円，%)

区分	28年度 決算見込額	27年度 決算額	増減額	増減率
歳入総額 A	472,403	470,419	1,984	0.4
歳出総額 B	461,746	458,700	3,046	0.7
形式収支 C (A-B)	10,657	11,719	▲1,062	▲9.1
繰り越すべき財源 D	4,680	4,289	391	9.1
実質収支 E (C-D)	5,977	7,430	▲1,453	▲19.6

3 歳入 県税、地方交付税、国庫支出金が増加 地方消費税清算金、県債が減少

○県 税 1, 238億74百万円 (対前年度比 +14億33百万円 : +1.2%)
 税率引上げ等に伴う法人事業税の増加 (対前年度比 +42億15百万円 : +16.8%)
 原油安等に伴う地方消費税の減少 (対前年度比 ▲8億58百万円 : ▲3.0%)
 株式等譲渡所得等の減少に伴う個人県民税の減少 (対前年度比 ▲8億56百万円 : ▲2.5%)

○地方消費税清算金 362億73百万円 (対前年度比 ▲41億28百万円 : ▲10.2%)

全国的な地方消費税の減少に伴う清算金の減少

○地方交付税 1,114億16百万円 (対前年度比 +4億13百万円 : +0.4%)

普通交付税の増加 (対前年度比 +5億41百万円 : +0.5%)

○国庫支出金 449億10百万円 (対前年度比 +11億71百万円 : +2.7%)

国庫補助金の増加 (対前年度比 +19億45百万円 : +9.7%)

○県 債 561億33百万円 (対前年度比 ▲10億11百万円 : ▲1.8%)

臨時財政対策債の減少 (対前年度比 ▲53億円 : ▲19.9%)

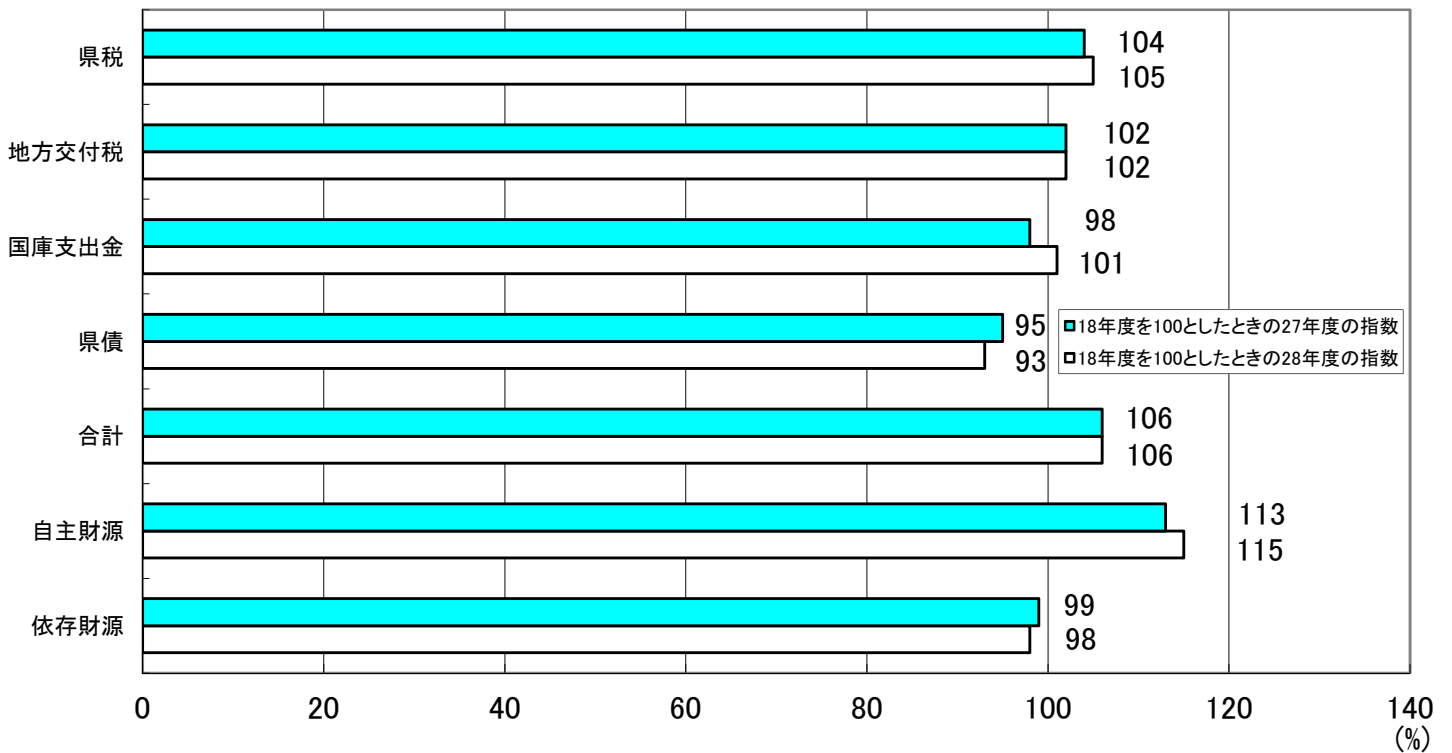
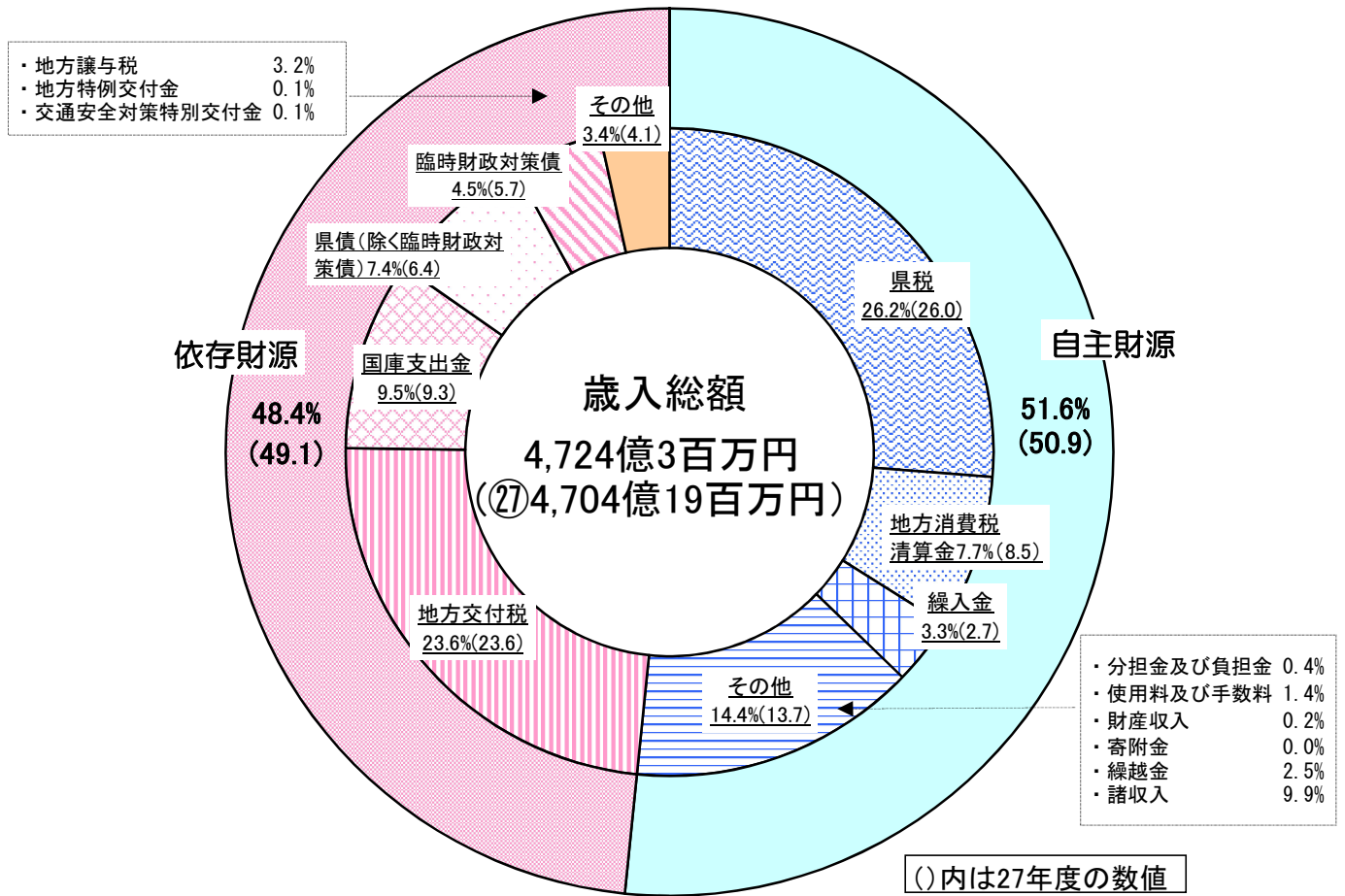
臨時財政対策債を除く県債の増加 (対前年度比 +42億89百万円 : +14.0%)

(単位:千円)

区 分	28年度決算額		27年度決算額		18年度決算額		対年度比	
		%		%		%	28/27	28/18
自主財源	243,792,653	51.6	239,624,191	50.9	211,776,630	47.5	101.7	115.1
県 税	123,874,016	26.2	122,440,651	26.0	117,627,879	26.4	101.2	105.3
地方消費税清算金	36,272,564	7.7	40,400,731	8.5	21,441,064	4.8	89.8	169.2
使用料及び手数料	6,484,082	1.4	5,720,178	1.2	6,972,674	1.6	113.4	93.0
財産収入	968,385	0.2	890,337	0.2	2,600,945	0.6	108.8	37.2
繰入金	15,710,937	3.3	12,747,100	2.7	6,079,182	1.4	123.3	258.4
繰越金	11,718,940	2.5	9,634,234	2.1	6,411,205	1.4	121.6	182.8
その他の自主財源	48,763,729	10.3	47,790,960	10.2	50,643,681	11.3	102.0	96.3
依存財源	228,610,855	48.4	230,795,028	49.1	234,104,384	52.5	99.1	97.7
地方譲与税	15,421,969	3.2	18,156,591	3.9	19,006,964	4.3	84.9	81.1
地方特例交付金	315,933	0.1	301,505	0.1	564,205	0.1	104.8	56.0
地方交付税	111,416,080	23.6	111,002,625	23.6	109,179,721	24.5	100.4	102.0
交通安全対策特別交付金	414,022	0.1	450,893	0.1	578,210	0.1	91.8	71.6
国庫支出金	44,909,851	9.5	43,739,414	9.3	44,466,284	10.0	102.7	101.0
県 債	56,133,000	11.9	57,144,000	12.1	60,309,000	13.5	98.2	93.1
県債のうち臨時財政対策債	21,300,000	4.5	26,600,000	5.7	21,004,000	4.7	80.1	101.4
合 計	472,403,508	100.0	470,419,219	100.0	445,881,014	100.0	100.4	105.9
内訳								
一般財源	309,014,584	65.4	319,352,996	67.9	289,402,043	64.9	96.8	106.8
特定財源	163,388,924	34.6	151,066,223	32.1	156,478,971	35.1	108.2	104.4

一般財源：県税、地方消費税清算金、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、
 県債のうち臨時財政対策債

特定財源：繰入金、繰越金、国庫支出金、県債（臨時財政対策債を除く）、分担金及び負担金、使用料及び手数料、
 財産収入、寄附金、諸収入



4 歳出

(1) 目的別経費 **教育費、土木費、農林水産業費が増加**
衛生費、諸支出金が減少

○教育費 1,033億65百万円(対前年度比 +43億99百万円: +4.4%)

県立高校の再編整備推進事業の増加(+46億96百万円)

老朽校舎等改築事業の増加(+9億98百万円)

○土木費 413億11百万円(対前年度比 +29億43百万円: +7.7%)

香東川総合開発事業(椀川ダム)の増加(+7億12百万円)

道路整備交付金事業の増加(+10億70百万円)

地震・津波対策海岸堤防等整備事業の増加(+2億4百万円)

○農林水産業費 181億59百万円(対前年度比 +17億55百万円: +10.7%)

国営かんがい排水事業香川用水二期地区負担金の増加(+7億29百万円)

県営ため池整備関係事業(耐震・老朽化)の増加(+10億11百万円)

○衛生費 180億15百万円(対前年度比 ▲27億65百万円: ▲13.3%)

小豆医療圏公立病院再編整備支援事業の減少(▲23億26百万円)

再生可能エネルギー等導入推進基金事業の減少(▲11億45百万円)

豊島廃棄物等処理事業の増加(+8億84百万円)

○諸支出金 500億73百万円(対前年度比▲44億57百万円: ▲8.2%)

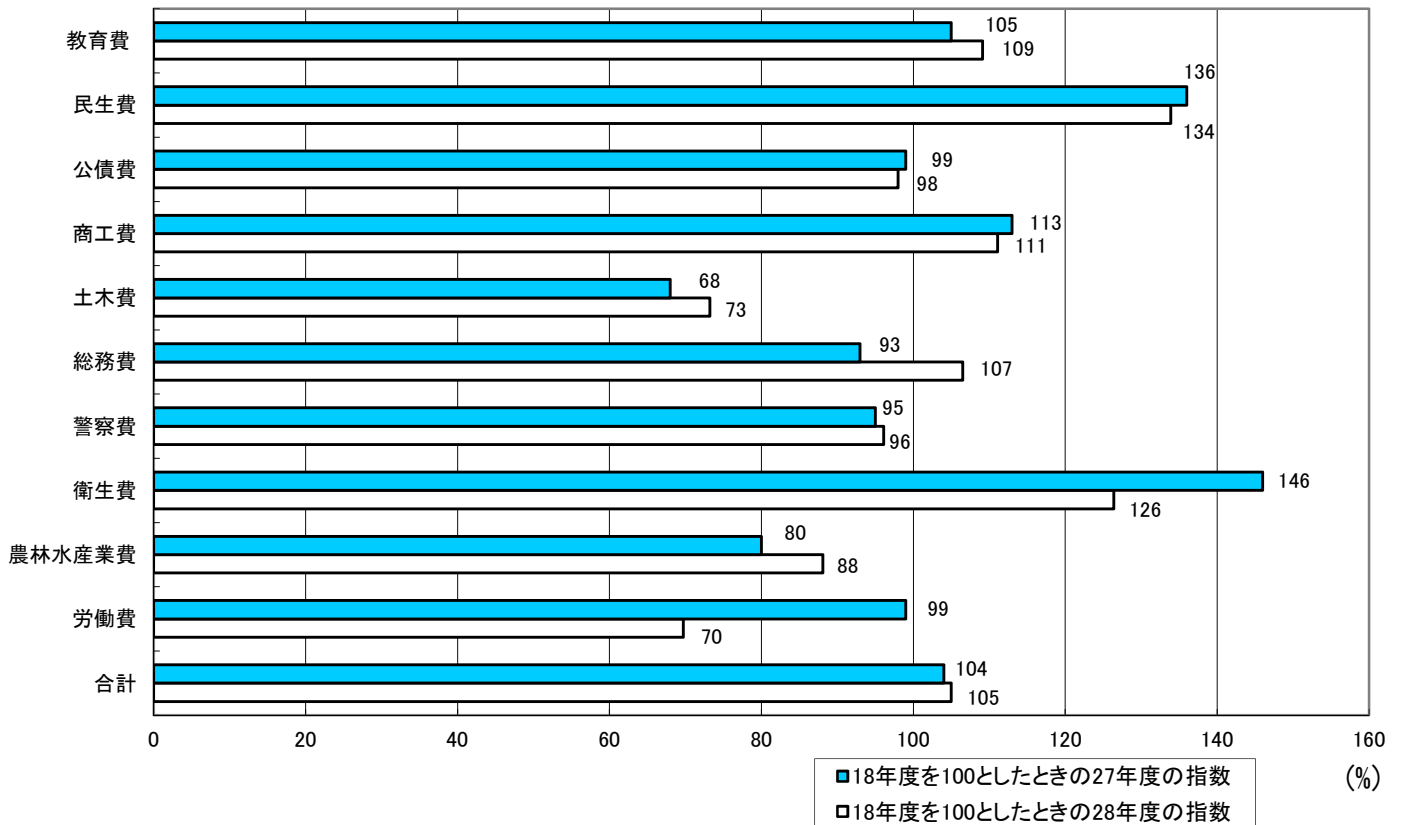
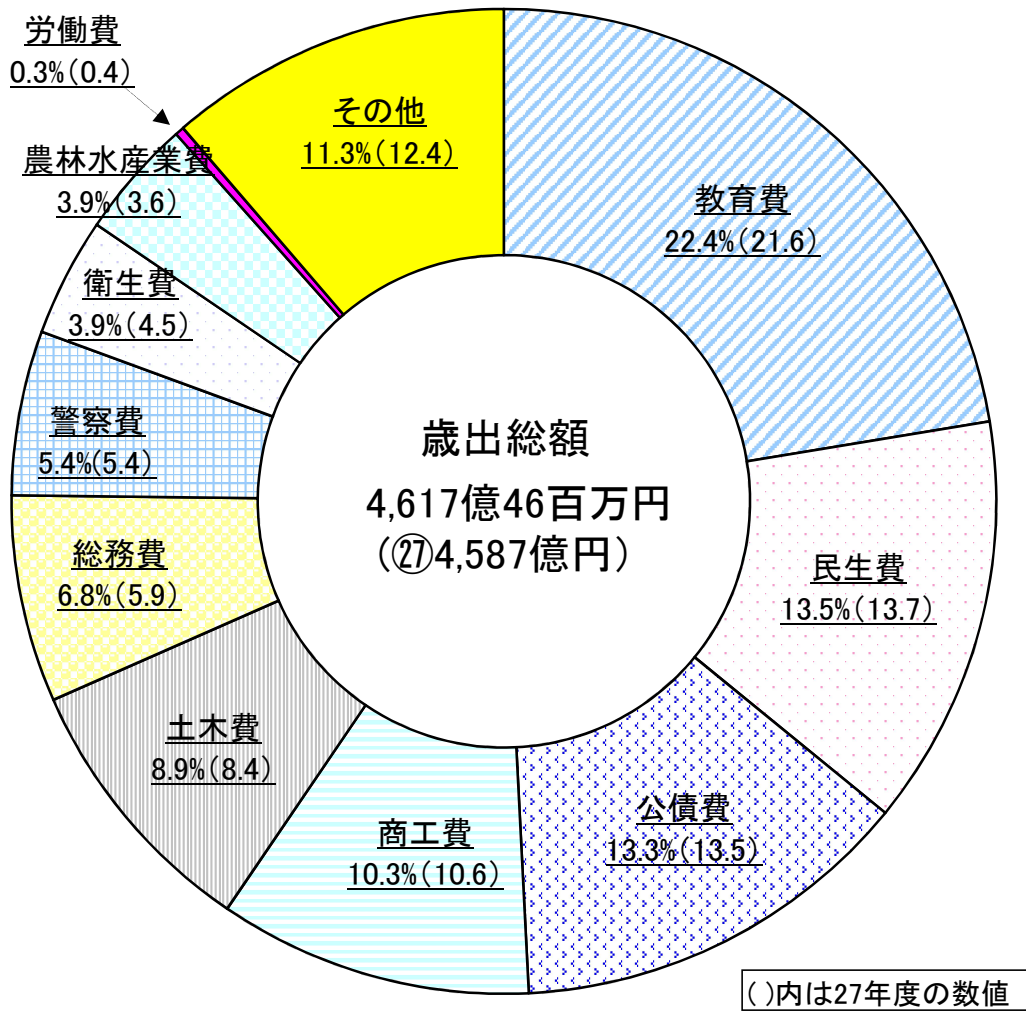
地方消費税交付金の減少(▲20億70百万円)

地方消費税清算金の減少(▲15億12百万円)

(単位:千円)

区分	28年度決算額		27年度決算額		18年度決算額 (10年前)		対年度比	
		%		%		%	28/27	28/18
議会費	1,251,811	0.3	1,208,265	0.3	1,215,600	0.3	103.6	103.0
総務費	31,286,032	6.8	27,221,735	5.9	29,377,020	6.7	114.9	106.5
民生費	62,008,359	13.5	63,080,389	13.7	46,321,119	10.5	98.3	133.9
衛生費	18,014,963	3.9	20,780,437	4.5	14,256,936	3.2	86.7	126.4
労働費	1,205,880	0.3	1,708,310	0.4	1,730,557	0.4	70.6	69.7
農林水産業費	18,158,911	3.9	16,403,635	3.6	20,619,406	4.7	110.7	88.1
商工費	47,778,028	10.3	48,669,876	10.6	43,004,672	9.8	98.2	111.1
土木費	41,310,925	8.9	38,368,336	8.4	56,471,914	12.9	107.7	73.2
警察費	24,962,726	5.4	24,637,805	5.4	25,986,484	5.9	101.3	96.1
教育費	103,365,263	22.4	98,966,522	21.6	94,703,358	21.6	104.4	109.1
災害復旧費	730,172	0.2	1,172,643	0.2	2,429,073	0.6	62.3	30.1
公債費	61,600,584	13.3	61,952,589	13.5	62,845,471	14.3	99.4	98.0
諸支出金	50,072,827	10.8	54,529,737	11.9	40,113,373	9.1	91.8	124.8
合計	461,746,481	100.0	458,700,279	100.0	439,074,983	100.0	100.7	105.2

目的別経費の状況



(2) 性質別経費 義務的経費が減少、投資的経費が増加

○義務的経費 1,945億77百万円 (対前年度比 ▲11億20百万円: ▲0.6%)

人件費の減少 (▲9億87百万円: ▲0.8%)

扶助費の増加 (+2億9百万円: +2.4%)

公債費の減少 (▲3億42百万円: ▲0.6%)

○投資的経費 619億7百万円 (対前年度比 +85億82百万円: +16.1%)

普通建設補助事業 (▲1億58百万円: ▲0.7%)

普通建設単独事業 (+75億64百万円: +27.6%)

国直轄事業負担金 (+13億36百万円: +47.7%)

災害復旧事業費 (▲4億42百万円: ▲37.7%)

○その他の経費 2,052億63百万円 (対前年度比 ▲44億16百万円: ▲2.1%)

補助費等 (▲47億99百万円: ▲3.7%)

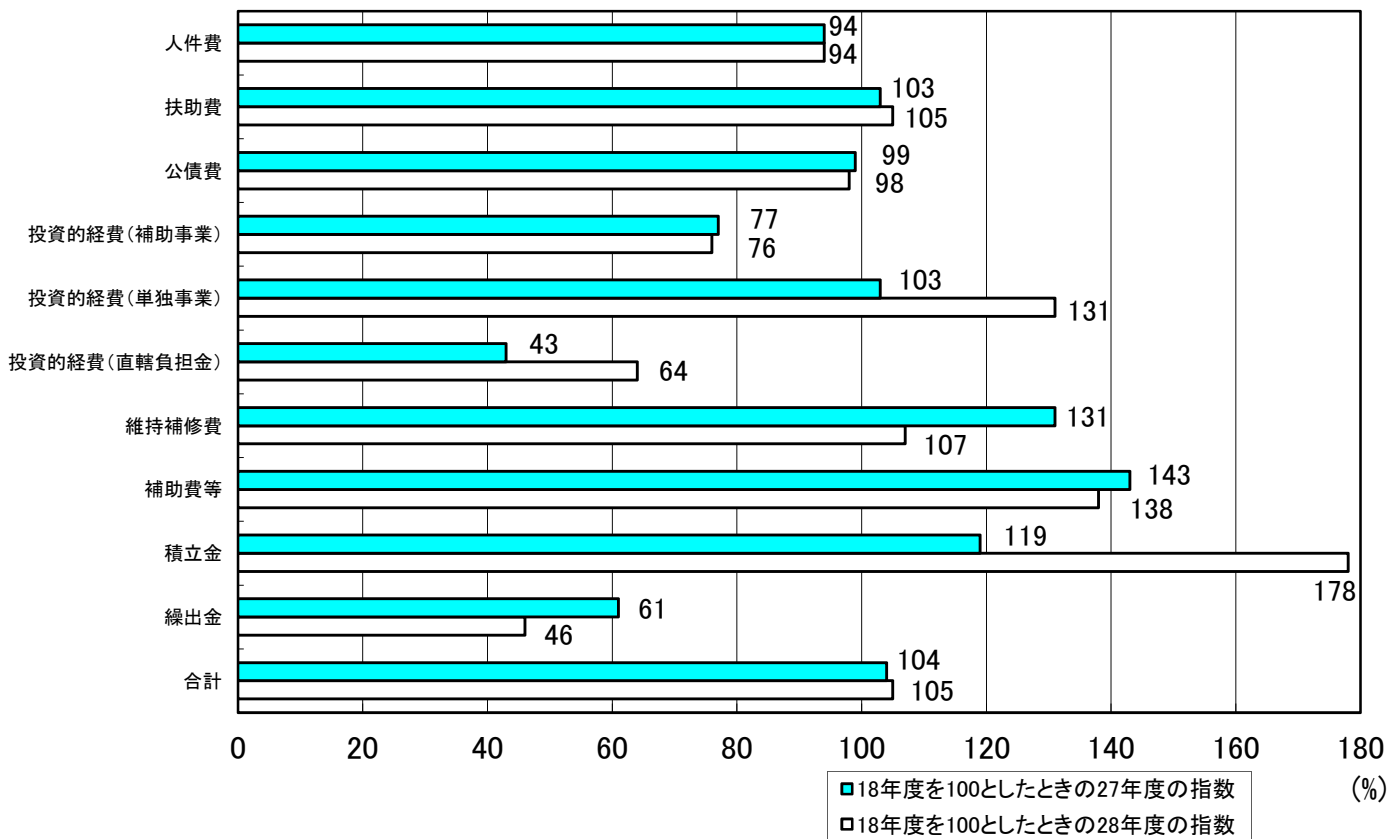
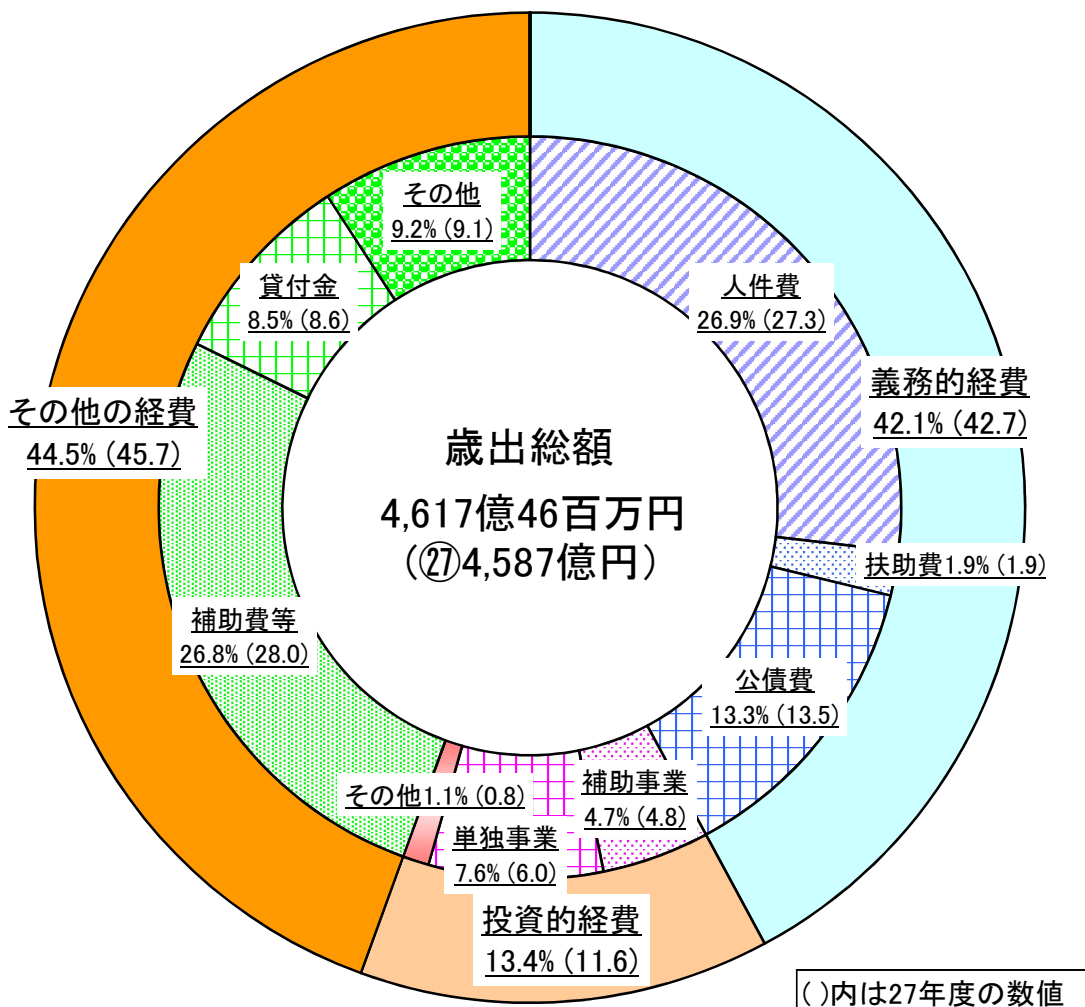
(単位:千円)

区 分	28年度決算額		27年度決算額		18年度決算額 (10年前)		対年度比	
	金額	%	金額	%	金額	%	28/27	28/18
義務的経費	194,577,101	42.1	195,696,823	42.7	203,739,782	46.4	99.4	95.5
人件費	124,120,680	26.9	125,107,483	27.3	132,482,068	30.2	99.2	93.7
退職手当を除く人件費	112,645,744	24.4	113,297,626	24.7	119,727,991	27.3	99.4	94.1
退職手当	11,474,936	2.5	11,809,857	2.6	12,754,077	2.9	97.2	90.0
扶助費	8,891,689	1.9	8,682,894	1.9	8,445,689	1.9	102.4	105.3
公債費	61,564,732	13.3	61,906,446	13.5	62,812,025	14.3	99.4	98.0
投資的経費	61,906,824	13.4	53,324,826	11.6	64,587,675	14.7	116.1	95.8
普通建設事業費	61,176,652	13.3	52,152,183	11.4	62,158,602	14.1	117.3	98.4
補助事業費	21,645,115	4.7	21,802,712	4.8	28,493,935	6.5	99.3	76.0
単独事業費	35,009,225	7.6	27,445,223	6.0	26,730,954	6.1	127.6	131.0
国直轄事業負担金	4,137,785	0.9	2,801,668	0.6	6,497,384	1.4	147.7	63.7
受託事業費	384,527	0.1	102,580	0.0	436,329	0.1	374.9	88.1
災害復旧事業費	730,172	0.1	1,172,643	0.2	2,429,073	0.6	62.3	30.1
その他の経費	205,262,556	44.5	209,678,630	45.7	170,747,526	38.9	97.9	120.2
物件費	22,245,405	4.8	22,651,877	4.9	19,091,090	4.4	98.2	116.5
維持補修費	7,320,841	1.6	9,026,218	2.0	6,865,670	1.6	81.1	106.6
補助費等	123,455,134	26.8	128,254,569	28.0	89,465,570	20.4	96.3	138.0
積立金	10,241,284	2.2	6,888,502	1.5	5,764,812	1.3	148.7	177.7
投資及び出資金	30,970	0.0	21,075	0.0	4,089,117	0.9	147.0	0.8
貸付金	39,476,011	8.5	39,475,841	8.6	40,004,625	9.1	100.0	98.7
繰出金	2,492,911	0.6	3,360,548	0.7	5,466,642	1.2	74.2	45.6
合計	461,746,481	100.0	458,700,279	100.0	439,074,983	100.0	100.7	105.2

義務的経費：法令や性質上、支出が義務付けられており裁量的に減額できない経費で、人件費、扶助費、公債費があります。公債費は、借り入れた県債の返済額です。義務的経費の割合は、財政の弾力性を示し、その比率が高いほど財政が硬直化していることを意味します。

投資的経費：道路等の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費等に当てられるもので、支出効果が長期間に及ぶものです。

性質別経費の状況

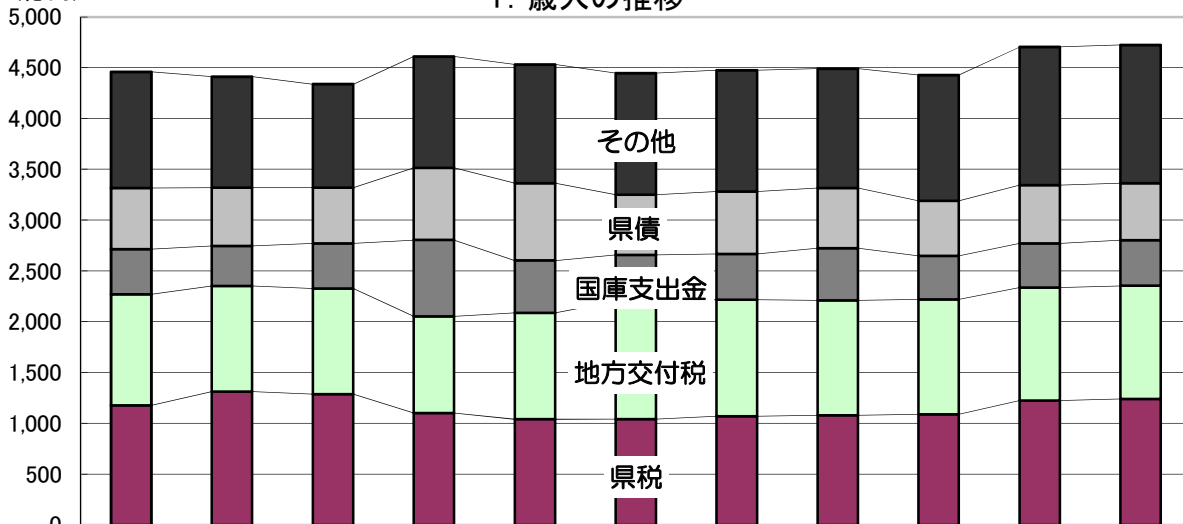


【参考資料】

県の財政状況

(億円)

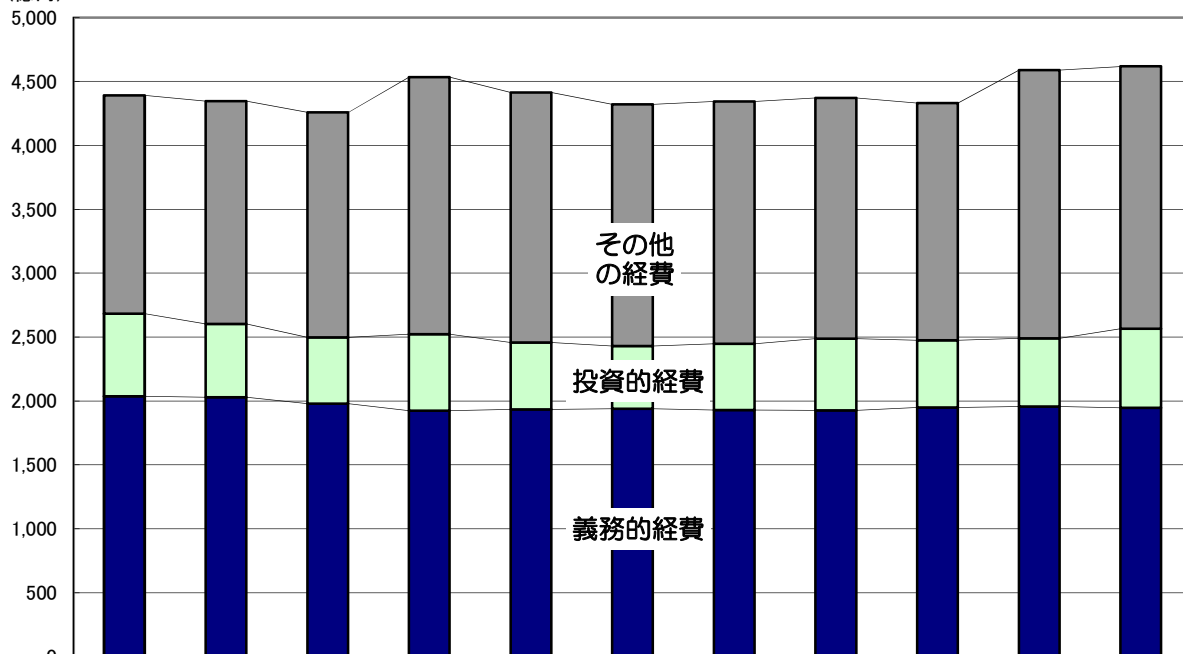
1. 歳入の推移



年度	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
歳入決算額	4,459	4,411	4,338	4,611	4,532	4,445	4,473	4,489	4,427	4,704	4,724
県税	1,176	1,312	1,285	1,099	1,040	1,042	1,068	1,079	1,089	1,224	1,239
地方交付税	1,092	1,040	1,040	954	1,047	1,158	1,149	1,130	1,129	1,110	1,114
国庫支出金	445	394	445	751	515	457	450	515	429	437	449
県債	603	571	549	710	760	593	613	590	542	571	561
その他	1,143	1,094	1,019	1,097	1,170	1,195	1,193	1,175	1,238	1,362	1,361

(億円)

2. 歳出の推移



年度	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
歳出決算額	4,391	4,345	4,257	4,533	4,412	4,319	4,342	4,369	4,331	4,587	4,617
義務的経費	2,037	2,029	1,980	1,924	1,934	1,940	1,930	1,927	1,950	1,957	1,946
投資的経費	646	573	517	599	524	489	517	561	524	533	619
その他の経費	1,707	1,743	1,760	2,010	1,954	1,890	1,895	1,881	1,857	2,097	2,052

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

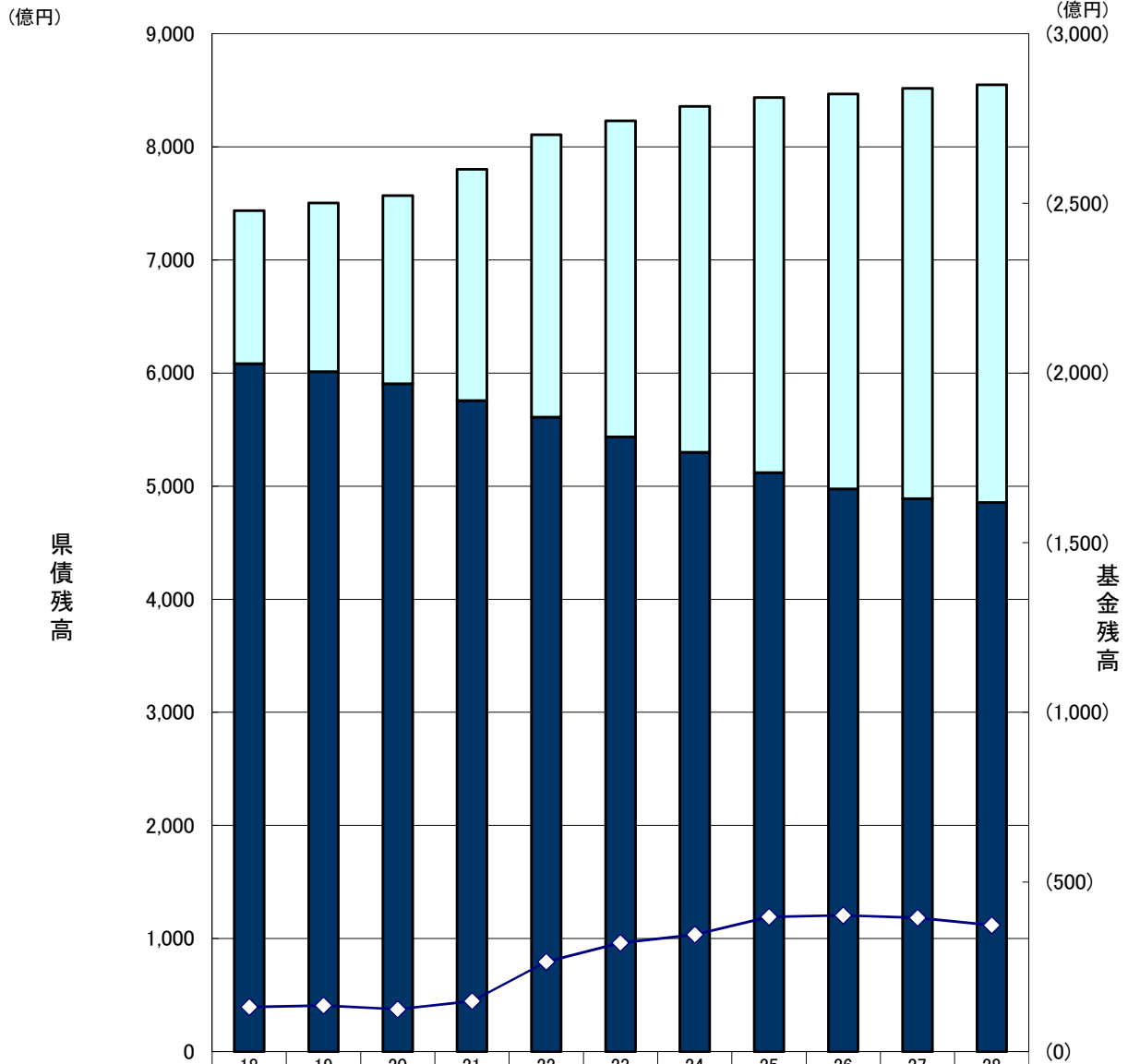
※義務的経費・・・人件費、扶助費、公債費の合計

3. 実質収支及び単年度収支の推移

(単位:億円)

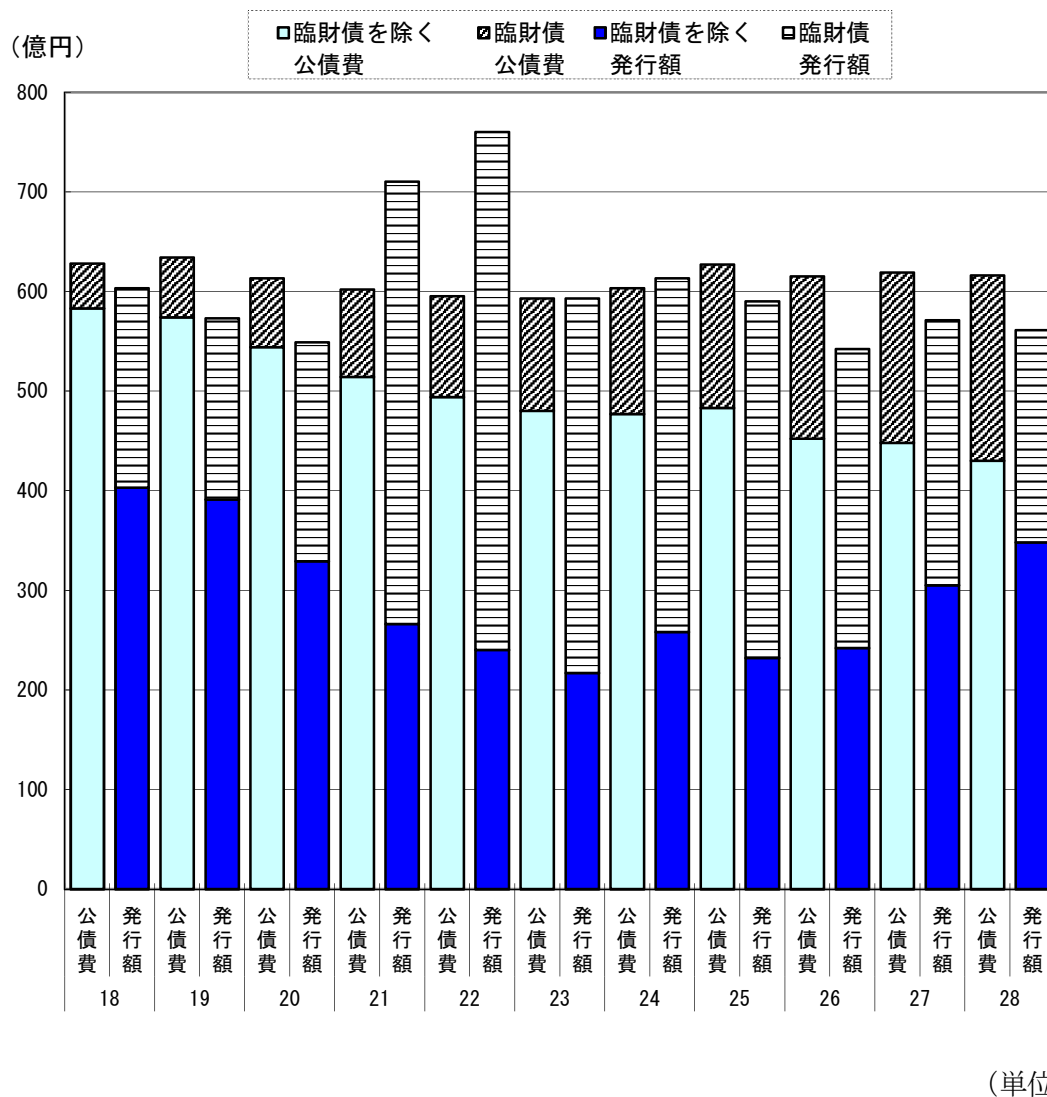
	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
実質収支	53	55	58	53	61	67	71	63	37	74	60
単年度収支	11	2	3	▲5	8	7	4	▲8	▲25	37	▲14

4. 県債残高と基金残高の推移



	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
県債残高	7,434	7,503	7,567	7,800	8,105	8,228	8,357	8,434	8,467	8,516	8,547
うち臨財債	1,351	1,490	1,663	2,044	2,494	2,792	3,059	3,314	3,493	3,627	3,692
うち通常債	6,083	6,013	5,904	5,756	5,611	5,436	5,298	5,120	4,974	4,889	4,855
(対前年度増減)	(▲60)	(▲70)	(▲109)	(▲148)	(▲145)	(▲175)	(▲138)	(▲178)	(▲146)	(▲85)	(▲34)
財源対策用基金残高	132	136	125	149	265	321	345	397	402	395	373

5. 公債費と県債発行額の推移



	凡例	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
臨財債を除く公債費 A		583	573	544	514	494	480	477	483	452	448	430
臨財債公債費		45	61	69	88	101	113	126	144	163	171	186
(公債費総額①)		(628)	(634)	(613)	(602)	(594)	(593)	(603)	(627)	(615)	(619)	(616)
臨財債を除く発行額 B		403	391	329	266	240	217	258	232	242	305	348
臨財債発行額		200	181	220	444	520	376	355	358	300	266	213
(発行総額②)		(603)	(571)	(549)	(710)	(760)	(593)	(613)	(590)	(542)	(571)	(561)
A - B		180	182	215	248	254	263	219	251	210	143	82
① - ②		25	63	64	▲ 108	▲ 166	0	▲ 10	37	73	48	55

* 四捨五入の関係から合計が一致しないことがあります。

6. 引上げ分の地方消費税収が充てられるとされた社会保障4経費
 その他社会保障施策に要する経費

(歳入)・引上げ分の地方消費税収
 (社会保障財源化分の市町村交付金を除く) 7,818百万円

(歳出)・引き上げ分の地方消費税収(県分)(7,818百万円)の用途
 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費に充当(表1参照)
 (H28事業費57,449百万円のうち一般財源45,551百万円に充当)

【表1 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】 【単位:百万円】

事業名		事業費	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国庫支出金	県債	その他	
少子化 対策	障害者福祉事業	871	197	0	5	669
	児童福祉事業	9,033	952	0	38	8,043
	母子福祉事業	1,629	112	0	800	717
	小計	11,533	1,261	0	843	9,429
高齢化 対策	介護保険事業	13,842	423	0	664	12,755
	高齢者医療事業	14,102	706	0	5,376	8,020
	小計	27,944	1,129	0	6,040	20,775
医療	医療事業	1,734	605	0	339	790
	国民健康保険事業	8,756	0	0	1	8,755
	病院事業	3,359	0	0	54	3,305
	障害者福祉事業	2,978	701	0	0	2,277
	生活保護扶助事業	1,145	920	0	5	220
	小計	17,972	2,226	0	399	15,347
合計		57,449	4,616	0	7,282	45,551

(参考)
 引上げ分の
 地方消費税
 (7,818)

7. 県民1人当たりの決算額

単位:億円

単位:千円

		決算額			※県民1人当たり額	
		18年度 A	28年度 B	増減額 B-A	18年度	28年度
決算状況	歳入決算額	4,459	4,724	265	436	480
	県税	1,176	1,239	63	115	126
	使用料及び手数料	70	65	▲5	7	7
	繰入金	61	157	96	6	16
	地方交付税	1,092	1,114	22	107	113
	国庫支出金	445	449	4	43	46
	県債	603	561	▲42	59	57
	その他	1,012	1,139	127	99	115
	歳出決算額	4,391	4,617	226	429	469
	人件費	1,325	1,241	▲84	129	126
	公債費	628	616	▲12	61	63
	物件費	191	222	31	19	23
投資的経費	646	619	▲27	63	63	
補助費等	895	1,235	340	87	125	
その他	706	684	▲22	70	69	
年度末 残高状況	臨財債を除く県債残高 (総県債残高)	6,083 (7,434)	4,855 (8,547)	▲1,228 (1,113)	595 (727)	493 (868)
	財源対策用基金残高	132	373	241	13	38

※県民1人当たり額は、決算額を当該年度の3月31日現在の香川県の人口で除した数字です。(【H18】1,023,074【H28】984,147)